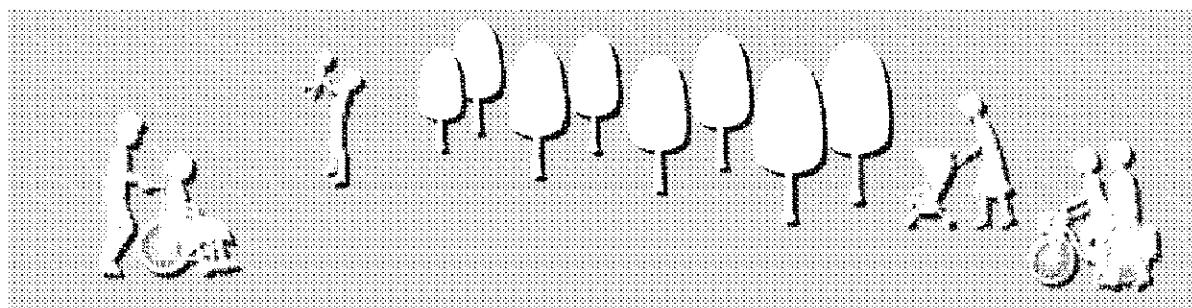


尼崎市
緑の基本計画に係る市民アンケート調査
調査結果報告書



2013年（平成25年）2月

尼崎市

尼崎市緑の基本計画に係る市民アンケート調査 調査結果報告書

目 次

調査の概要	1
1. 調査の目的	
2. 調査方法	
3. 調査内容	
調査結果	3
尼崎市全体の緑について（問 6～10）	3
住む地域の緑について（問 11～14）	6
緑の必要性・保全について（問 15～17）	11
緑との関わりについて（問 18～19）	12
公園との関わりについて（問 20～28）	14
回答者の属性	22
協力依頼状	
調査票	

調査の概要

1. 調査の目的

「緑の基本計画」(平成 11 年 4 月)の改定にあたり、市内の緑や公園緑地、緑化活動などについて平成 10 年の調査以降の市民意識の変化を把握するとともに、本市の緑について市民が抱いている意識や今後の緑づくりに対する意向を把握し、計画に反映させるため。

2. 調査方法

調査対象：尼崎市在住の成人(住民基本台帳より無作為抽出)

配布方法：郵送(発送 18 日後に催告状を送付)

回収方法：郵送

調査期間：平成 24 年 12 月 21 日(金)～平成 25 年 1 月 30 日(水)

配布数：2,000 件(うち不着 13 件)

有効配付数：1,987 件(配付数－不着数)

有効回収数：723 件

有効回収数／有効配布数：36.4%

百分比(%)について

○グラフ内の数字は特記のない限り、百分比(%)であり、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。このため、百分比の合計値が 100.0 にならないことがある。

○グラフ内の「N」は、100%にあたる基数である。グラフ中に表示がない場合の各基数はつぎのとおりである。

全体	居住地区別	緑化重点地区別	都市計画マスタープラン地区別	年齢別
全体 723	武庫地区 121	園田地区 80	阪急 374	20 歳代 68
	立花地区 177	JR 尼崎 59	JR 223	30 歳代 111
	園田地区 159	阪神 尼崎 32	阪神 113	40 歳代 127
	大庄地区 79	臨海 1	臨海 11	50 歳代 101
	中央地区 79			60 歳代 155
	小田地区 106			70 歳以上 160

○複数回答の場合は、百分比の合計が 100 を超えることがある。また、設問において「○は2つまで」など回答数の上限の指定がある場合、回答数が2を超えていても回答通りに入力している。このため、たとえばこの例においては合計値が 200%を超える場合がある。

○選択肢の文言は、図表中では簡略化して表現している場合がある。

比較の表現について

○「多い(高い)」「少ない(低い)」などという場合は、原則的に比較対象の数値より 10 ポイント以上乖離している場合に使用している。「やや多い(やや高い)」「やや少ない(やや低い)」は、原則的に比較対象の数値より5 ポイント以上 10 ポイント未満乖離している場合に使用している。

○基数が極端に小さい場合は、乖離が大きくても言及しない場合がある。(例えば緑化重点地区別の臨海地区(1件))

3. 調査内容

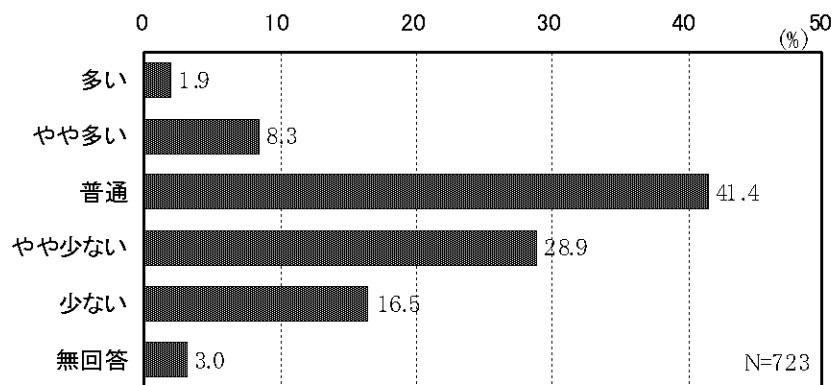
	調査項目									
回答者の属性	問1	居住地								
	問2	性別								
	問3	年齢								
	問4	市内居住年数								
	問5	同居人								
尼崎市全体の緑について	問6	市全体の緑の量								
	問7	市全体の緑の多寡								
	問8	過去10年の市内の緑の増減								
	問9	市全体の緑への満足度								
	問10	市全体の緑に望むこと								
住む地域の緑について	問11	居住地域の緑の量								
	問12	居住地域の緑の多寡								
	問13	過去10年の居住地域の緑の増減								
	問14	居住地域の緑への満足度								
緑の必要性・保全について	問15	緑を守り育てる必要性								
	問16	特に守り育てるべき緑								
	問17	緑を不要と考える理由								
緑との関わりについて	緑との関わりの現状と希望									
	問18	<table border="0"> <tr> <td>(1)花づくりなどの緑化活動</td> <td>(2)自然林の保全活動</td> </tr> <tr> <td>(3)公園などの清掃</td> <td>(4)自宅の緑化</td> </tr> <tr> <td>(5)園芸講習などへの参加</td> <td>(6)公園計画作成への参加</td> </tr> <tr> <td>(7)緑化募金への協力</td> <td>(8)その他</td> </tr> </table>	(1)花づくりなどの緑化活動	(2)自然林の保全活動	(3)公園などの清掃	(4)自宅の緑化	(5)園芸講習などへの参加	(6)公園計画作成への参加	(7)緑化募金への協力	(8)その他
	(1)花づくりなどの緑化活動	(2)自然林の保全活動								
(3)公園などの清掃	(4)自宅の緑化									
(5)園芸講習などへの参加	(6)公園計画作成への参加									
(7)緑化募金への協力	(8)その他									
問19	市に望む支援									
公園との関わりについて	問20	市内の公園の利用								
	問21	公園を利用しない理由								
	公園での活動の現状と希望									
	問22	<table border="0"> <tr> <td>(1)休息、散歩</td> <td>(2)子供や孫と遊ぶ</td> </tr> <tr> <td>(3)ジョギングなど</td> <td>(4)施設利用のスポーツ</td> </tr> <tr> <td>(5)地域の交流など</td> <td>(6)ボランティア活動</td> </tr> <tr> <td>(7)自然などを楽しむ</td> <td>(8)その他</td> </tr> </table>	(1)休息、散歩	(2)子供や孫と遊ぶ	(3)ジョギングなど	(4)施設利用のスポーツ	(5)地域の交流など	(6)ボランティア活動	(7)自然などを楽しむ	(8)その他
	(1)休息、散歩	(2)子供や孫と遊ぶ								
	(3)ジョギングなど	(4)施設利用のスポーツ								
	(5)地域の交流など	(6)ボランティア活動								
	(7)自然などを楽しむ	(8)その他								
	問23	公園の数の多寡								
	問24	もっとも必要な公園								
	問25	公園が少なくてもよい理由								
問26	小公園の整理について									
問27	整理に肯定的である理由									
問28	整理に否定的である理由									

調査結果

尼崎市全体の緑について

問6 尼崎市全体の緑の量についてどう思いますか？

「3 普通」(41.4%)に続いて、「4 やや少ない」(28.9%)、「5 少ない」(16.5%)の順であり、市全体の緑の量について、45.4%の回答者が少ないと感じている。



問7 特に市内のどのような緑が多い、または少ないと思いますか？(3つまで)

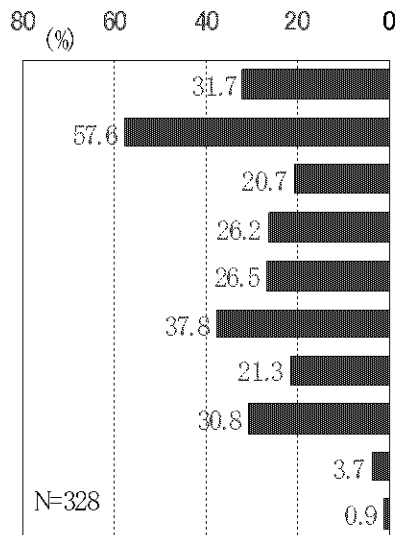
問6で「1 多い」「2 やや多い」「4 やや少ない」「5 少ない」のいずれかへの回答者のみ。

市内で多いとする緑(問6で「1 多い」または「2 やや多い」とした回答者があげた緑。問7-a)としては「1 公園の緑」が最も高く、79.7%となっている。これに「2 街路樹など道路の緑」(51.4%)、「3 河川・海岸などの水辺の緑」(29.7%)が続く。

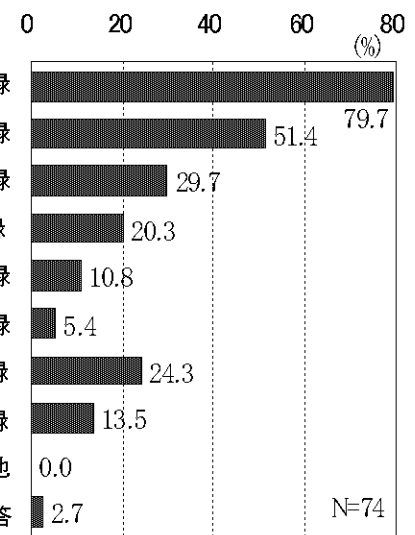
市内で少ないとする緑(問6で「4 やや少ない」または「5 少ない」とした回答者があげた緑。問7-b)としては、「2 街路樹など道路の緑」が57.6%で最も高く、これに「6 工場・企業地の緑」(37.8%)、「1 公園の緑」(31.7%)などが続く。

「2 街路樹など道路の緑」は多いと少ないの両方で割合が高くなっており、意見が分かれる結果となった。

問7-b 市内で少ない緑



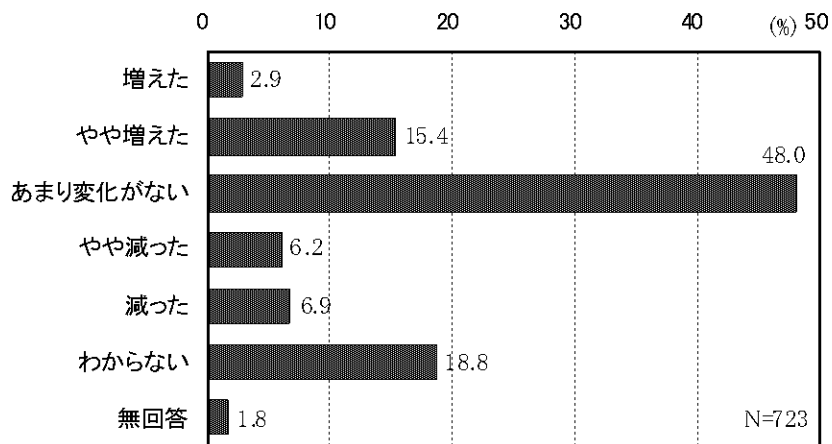
問7-a 市内で多い緑



問8 ここ10年くらいで尼崎市の緑は増えてきていると思いますか？

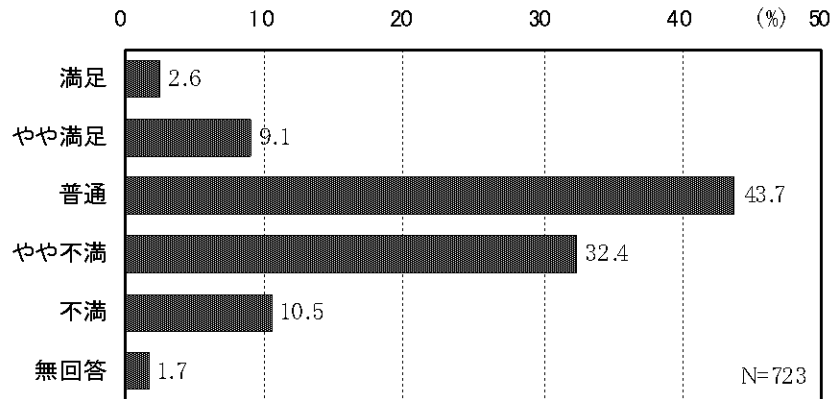
「3 あまり変化がない」が48.0%で約半数を占める。これに「6 わからない」(18.8%)と「2 やや増えた」(15.4%)が続いている。

「1 増えた」と「2 やや増えた」の合計割合は18.3%、「4 やや減った」と「5 減った」の合計割合は13.1%で、増加傾向にあるという回答がやや多かった。



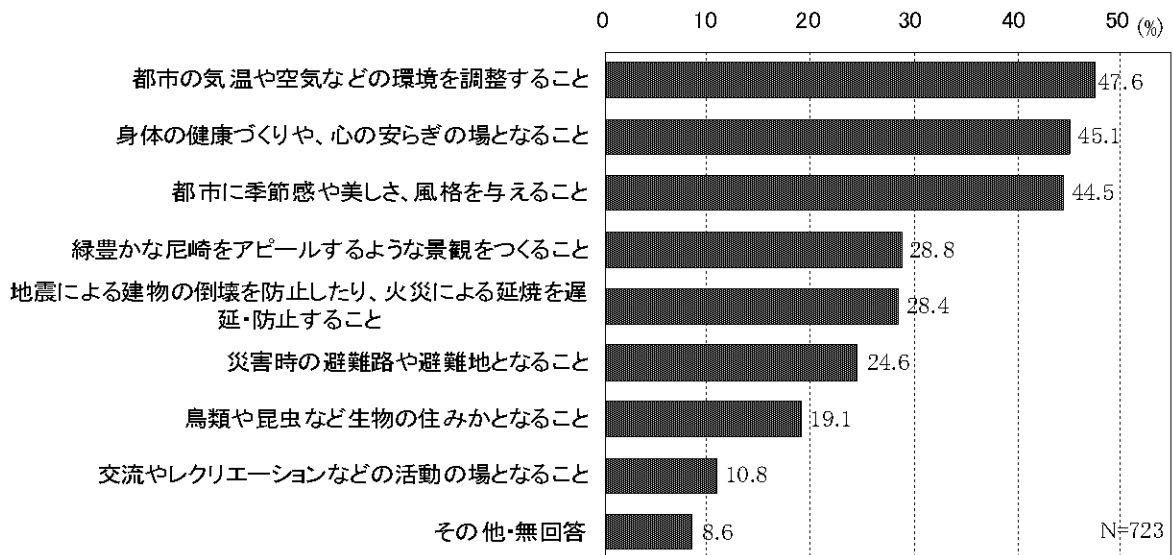
問9 尼崎市全体の緑について、あなたはどのように思いますか？

「3 普通」が43.7%でもっとも多い。これに「4 やや不満」(32.4%)、「5 不満」(10.5%)が続き、この合計割合は42.9%で、「1 満足」(2.6%)と「やや満足」(9.1%)の合計割合11.7%と比べると、不満傾向が強い。



問10 尼崎市における緑に対して、今後どのようなことを特に望みますか？(3つまで)

上位の3項目が40%を上回り、「2 都市の気温や空気などの環境を調整すること」(47.6%)、「5 身体健康づくりや、心の安らぎの場となること」(45.1%)、「3 都市に季節感や美しさ、風格を与えること」(44.5%)となっている。

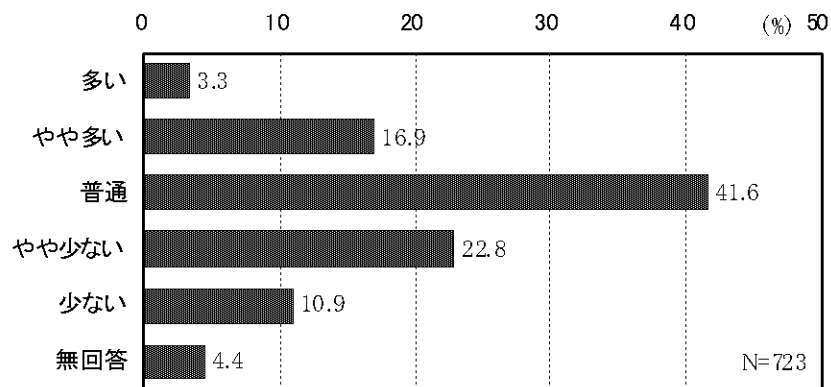


住む地域の緑について

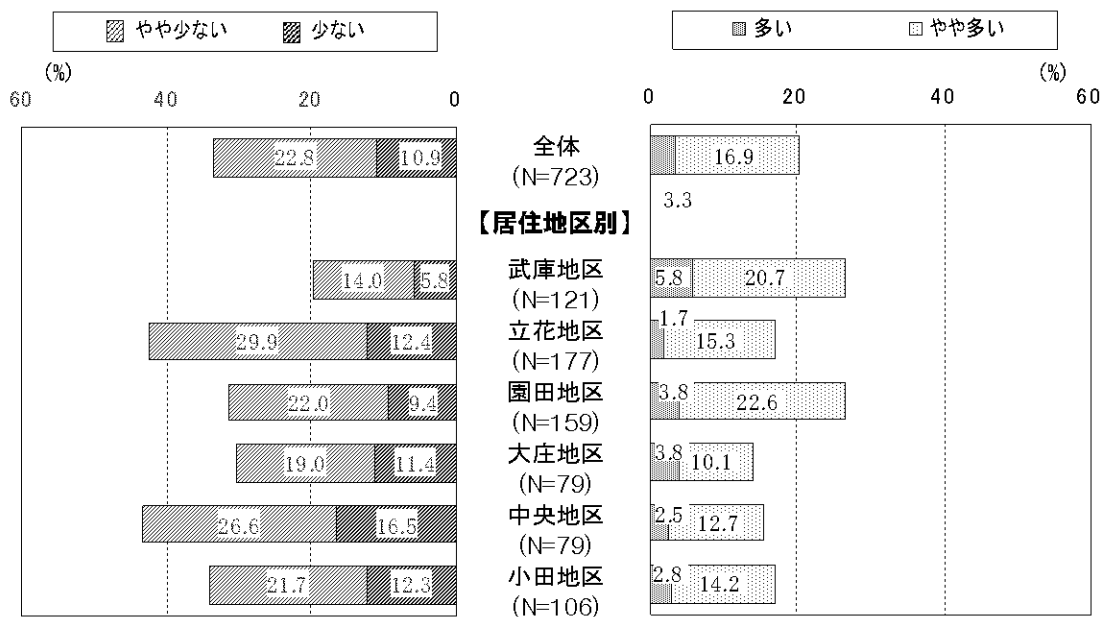
問 11 あなたがお住まいの地域（徒歩で活動できる範囲）の緑の量についてどう思いますか？

「3 普通」が 41.6%で最も多く、以下「4 やや少ない」(22.8%)、「2 やや多い」(16.9%)、「5 少ない」(10.9%)、「1 多い」(3.3%)の順となる。

「4 やや少ない」と「5 少ない」の合計割合は 33.7%、「2 やや多い」と「1 多い」の合計割合は 20.2%で、少ないとみる傾向が強い。



居住地区別でみると、中央地区と立花地区で少ないとする傾向がやや強く、武庫地区と園田地区で多いとする傾向がやや強い。

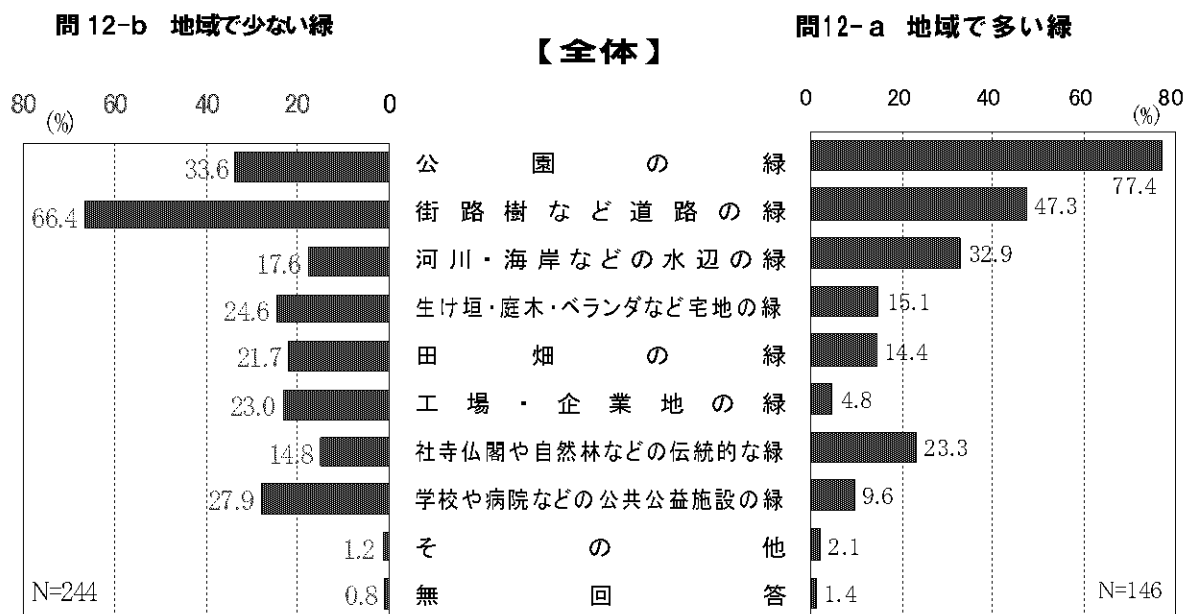


問 12 特に居住地域のどのような緑が多い、または少ないと思いますか？(3つまで)

問11で「1 多い」「2 やや多い」「4 やや少ない」「5 少ない」のいずれかへの回答者のみ。

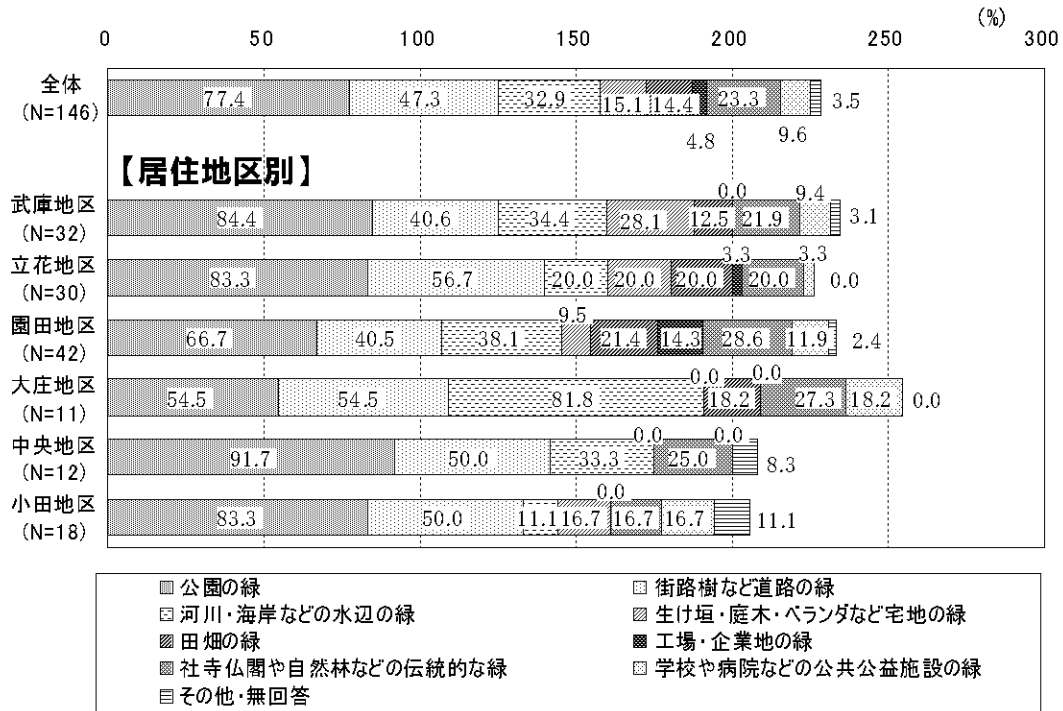
居住地域で多いとする緑（問11で「1 多い」または「2 やや多い」とした回答者があげた緑。問12-a）としては「1 公園の緑」が最も高く、77.4%となっている。これに「2 街路樹など道路の緑」（47.3%）、「3 河川・海岸などの水辺の緑」（32.9%）が続く。

居住地域で少ないとする緑（問11で「4 やや少ない」または「5 少ない」とした回答者があげた緑。問12-b）としては「2 街路樹など道路の緑」が66.4%と過半数であるほか、「1 公園の緑」（33.6%）、「8 学校や病院などの公共公益施設の緑」（27.9%）が続いている。

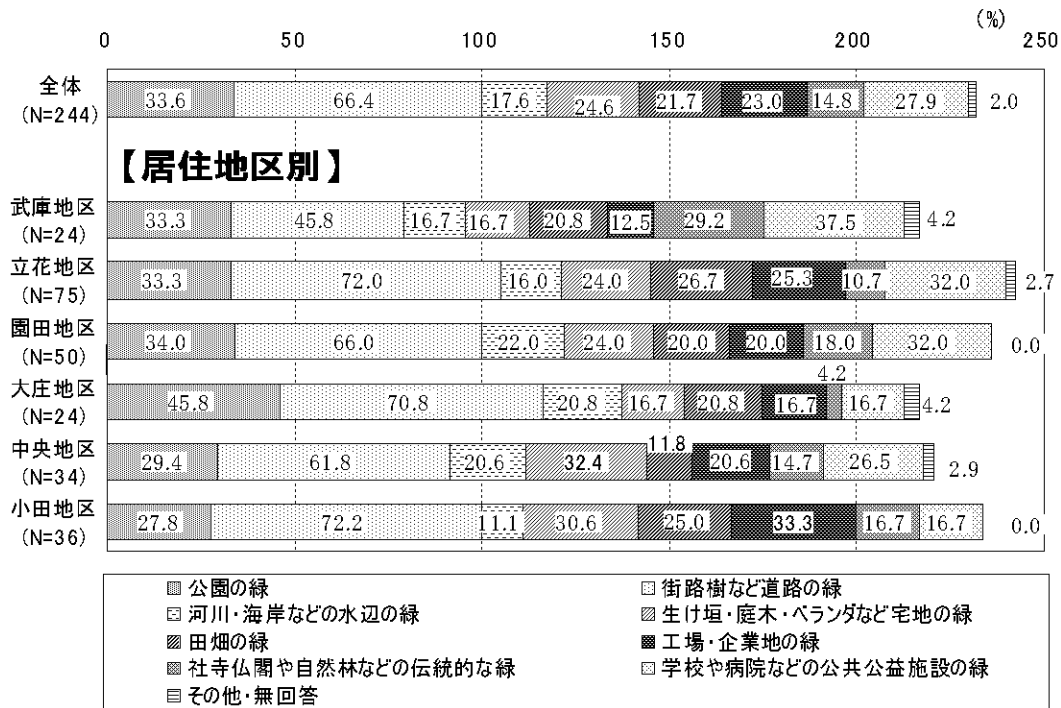


居住地区別では、武庫地区の「4 生け垣・庭木・ベランダなど宅地の緑」、大庄地区の「3 河川・海岸などの水辺の緑」、中央地区の「1 公園の緑」で多いとする割合が高く、武庫地区の「7 社寺仏閣や自然林などの伝統的な緑」、大庄地区の「1 公園の緑」、小田地区の「6 工場・企業地の緑」で少ないとする割合が高い。

【地域で多い緑】



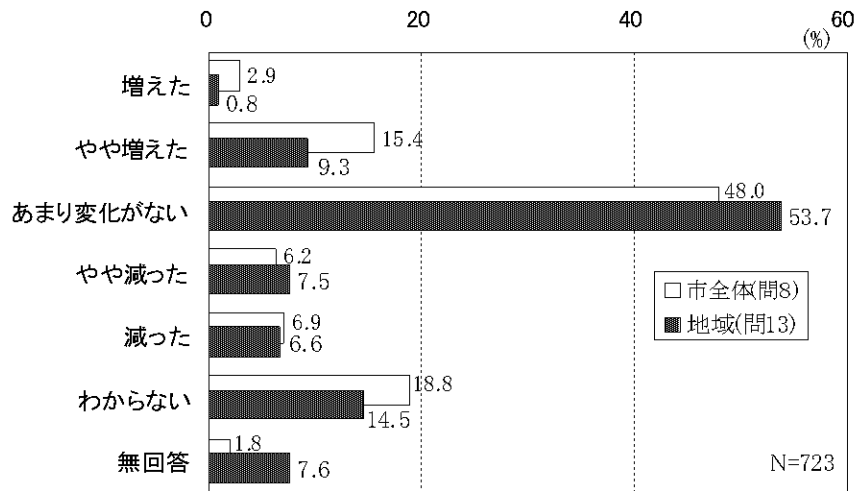
【地域で少ない緑】



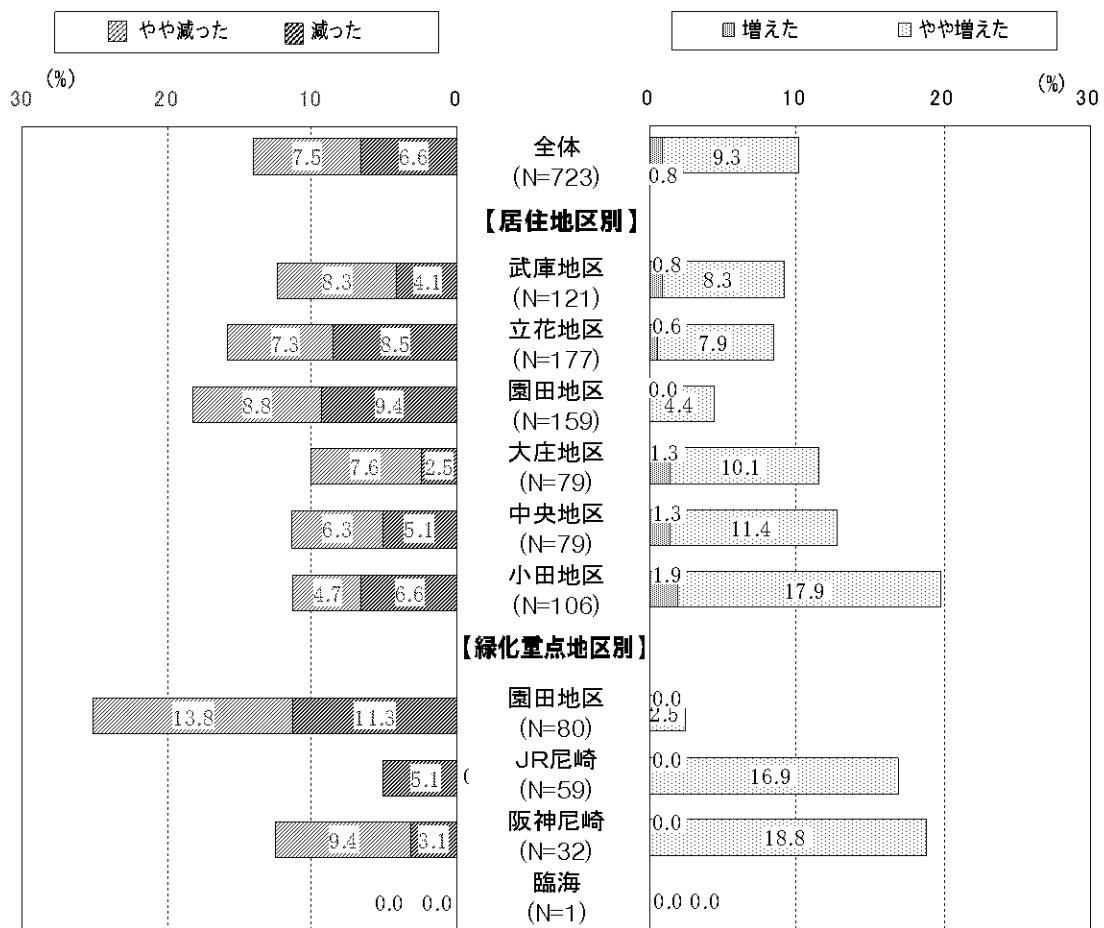
問13 ここ10年くらいであなたがお住まいの地域の緑は増えてきていると思いますか？

「3 あまり変化がない」が53.7%で過半数を占めた。

市全体の緑の量の変化(問8)と比較すると、居住地域では「2 やや増えた」「1 増えた」とする割合がともに、市全体よりも低くなっている。



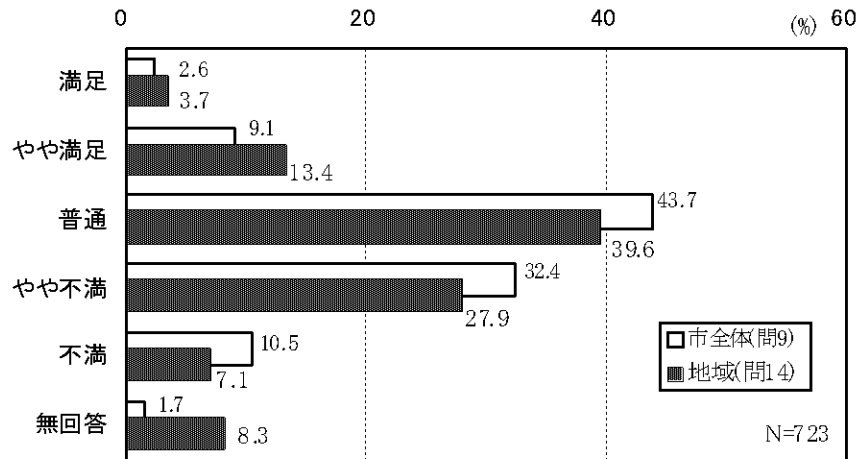
居住地区別の小田地区と、緑化重点地区別の阪神尼崎地区及びJR尼崎地区で、増えたとする傾向がやや強く、緑化重点地区別の園田地区で減ったとする傾向が強い。



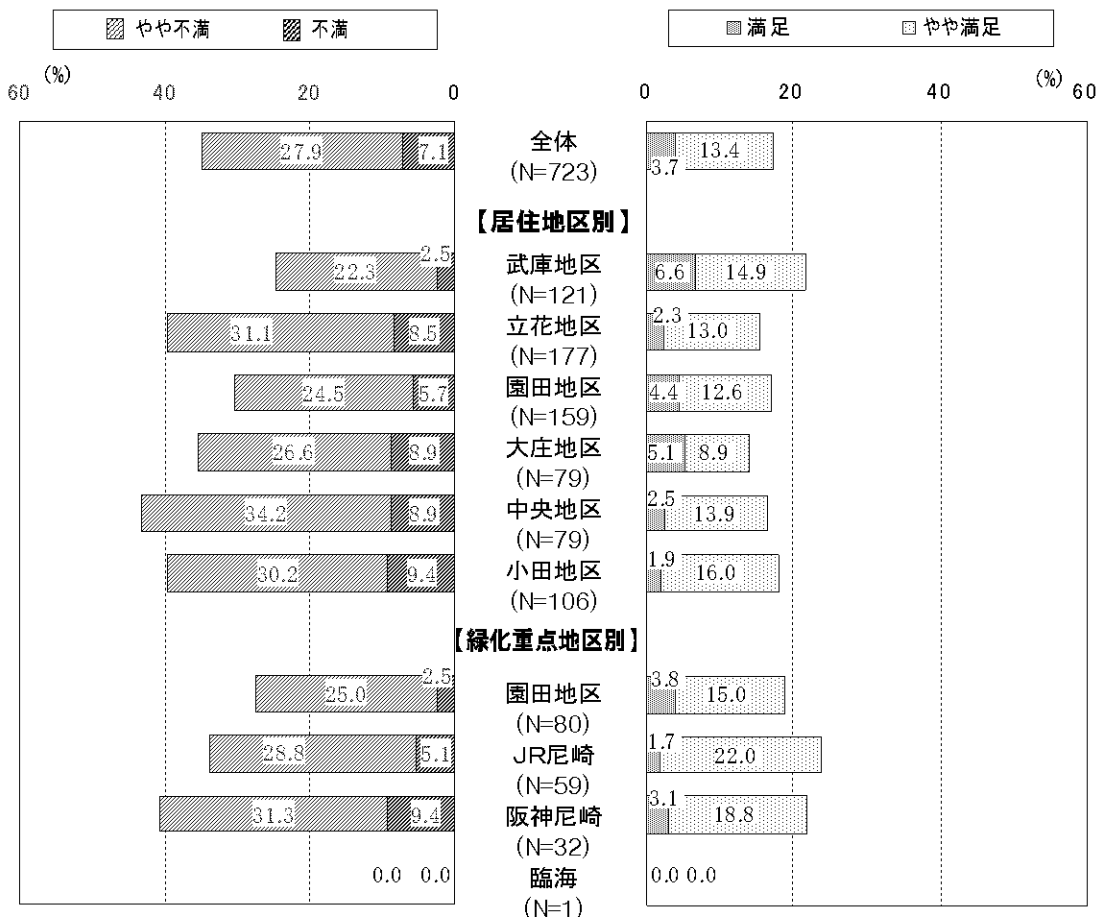
問 14 あなたがお住まいの地域の緑について、あなたはどのように思いますか？

「3 普通」(39.6%)に次いで「4 やや不満」(27.9%)となっており、不満と感じている割合が高い。

市全体の緑への満足度(問9)と比較すると、地域の緑のほうが「1 満足」「2 やや満足」の割合ともに高い。



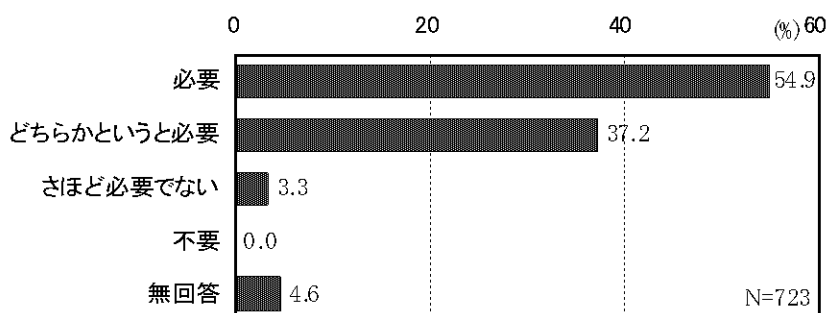
居住地区別の中央地区と、緑化重点地区別の阪神尼崎地区では、不満であるとする傾向がやや強い。



緑の必要性・保全について

問 15 尼崎市の緑は守り育てる必要があると思いますか？

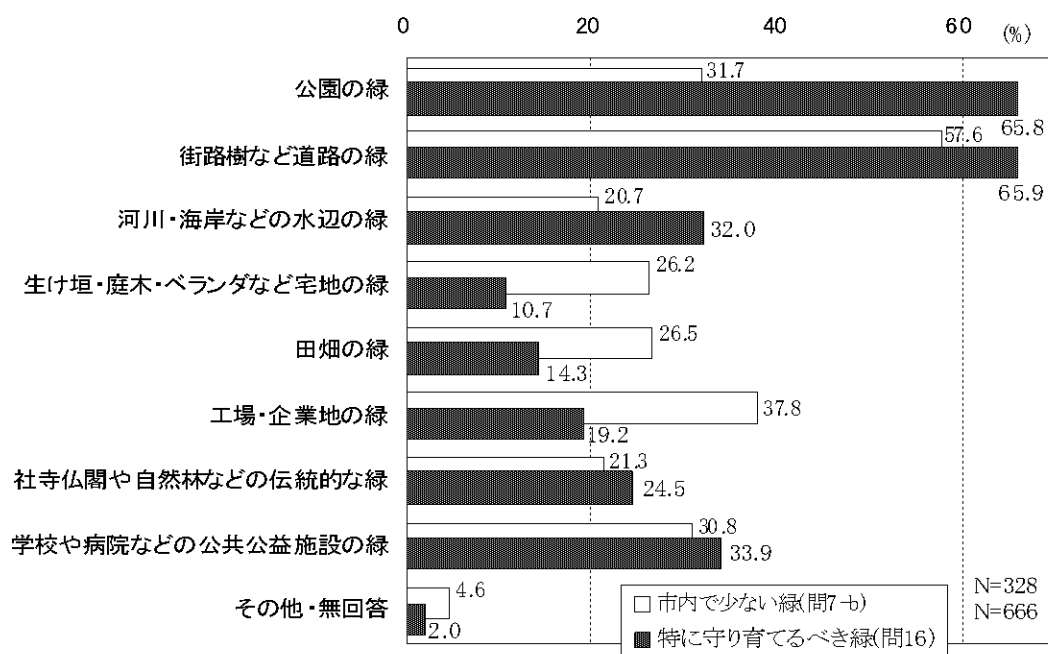
市の緑を守り育てることが「1 必要」とする回答者が 54.9%と過半数を占める。「2 どちらかという必要」(37.2%)との合計割合は 92.1%となり、ほとんどの回答者が必要性を認めている。



問 16 尼崎市の緑のうち、特に守り育てる必要があるものはどのような緑だと思いますか？(3つまで)

問15で「1 必要」「2 どちらかという必要」のいずれかへの回答者のみ

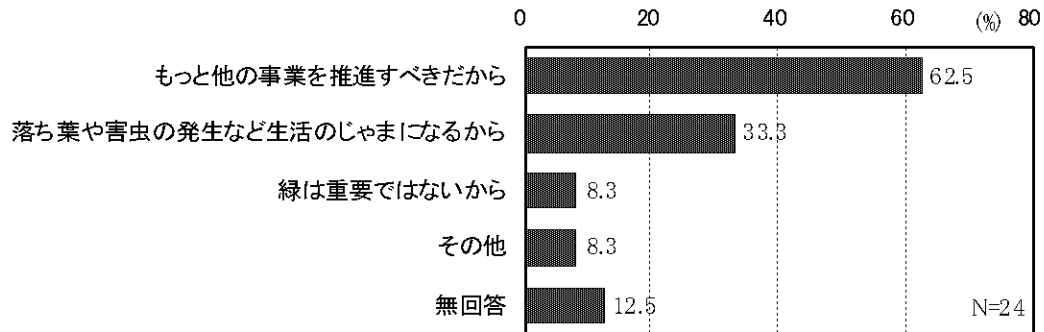
「2 街路樹など道路の緑」(65.9%)と「1 公園の緑」(65.8%)をおよそ三分の二の回答者があげている。これに「8 学校や病院などの公共公益施設の緑」(33.9%)と「3 河川・海岸などの水辺の緑」(32.0%)が続く。



問 17 不要だと考えるのはなぜですか？（複数回答可）

問15で「3 さほど必要でない」「4 不要」のいずれかへの回答者のみ

「2 もっと他の事業を推進すべきだから」(62.5%)が過半数を占め、これに「3 落ち葉や害虫の発生など生活のじゃまになるから」(33.3%)が次いでいる。「1 緑は重要ではないから」とする割合は 8.3%で、少ない。

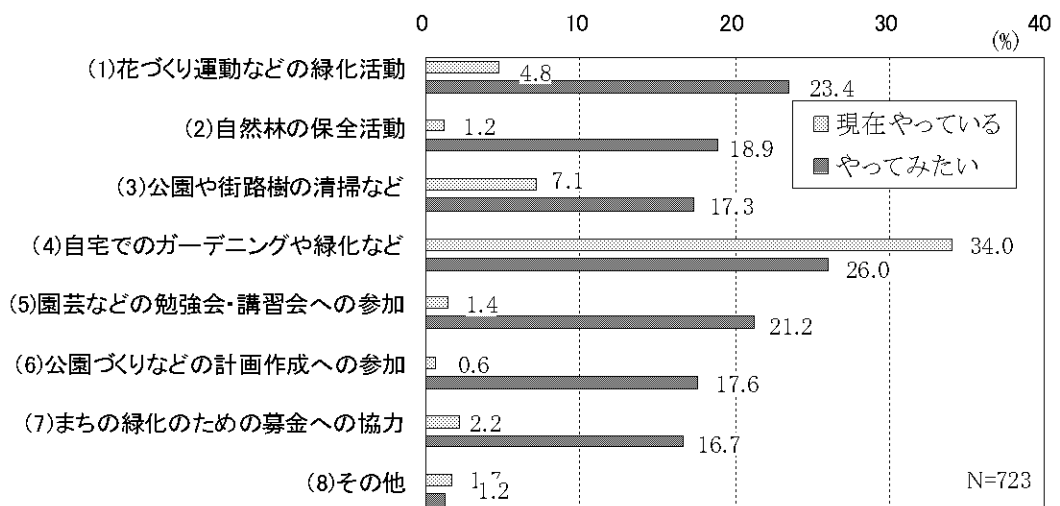


緑との関わりについて

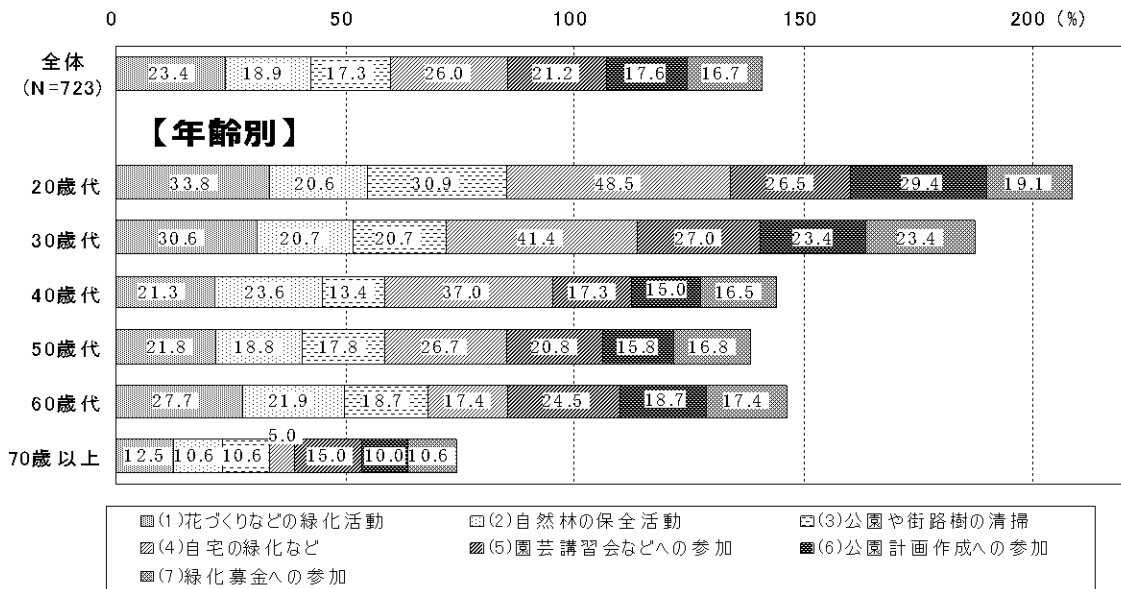
問 18 あなたと緑との関わりについて、あなたが現在やっていること、または、今はやっていないがこれからやってみたいことがあるら、いずれかに○をつけてください。（複数回答可）

「1 現在やっている」ことでは、(4)自宅でのガーデニングや緑化などが 34.0%と突出して多い。

「2 やってみたい」ことでも、(4)自宅でのガーデニングや緑化などが 26.0%で最も多い。以下(1)花づくり運動などの緑化活動(23.4%)、(5)園芸などの勉強会・講習会への参加(21.2%)が続くが、いずれも現在はやっていないがこれからやってみたいとする割合が高くなっている。

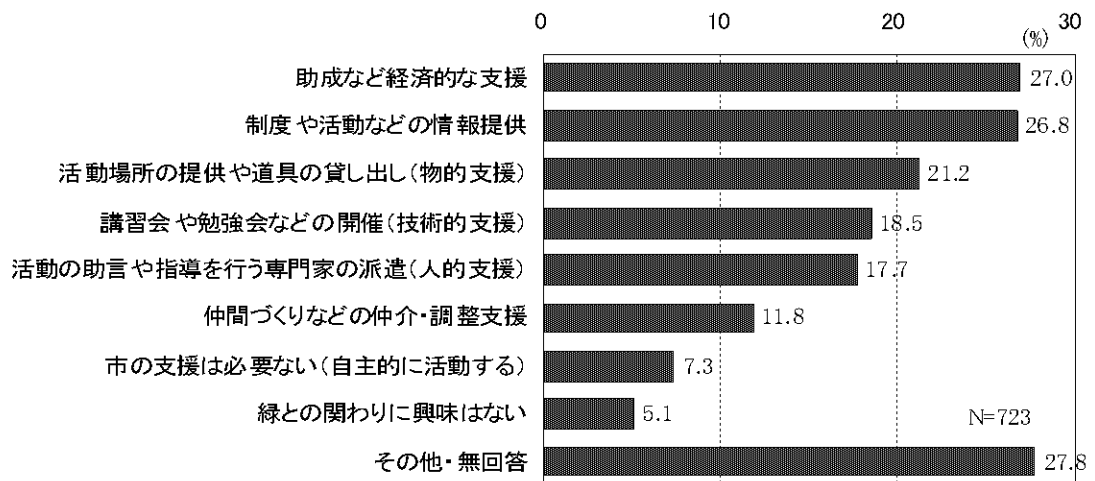


年齢別では全体的に 20 歳代や 30 歳代の若い層で意欲が高い。特に(4)自宅でのガーデニングや緑化などでは、若くなるほど「2 やってみたい」の割合が高まっている。

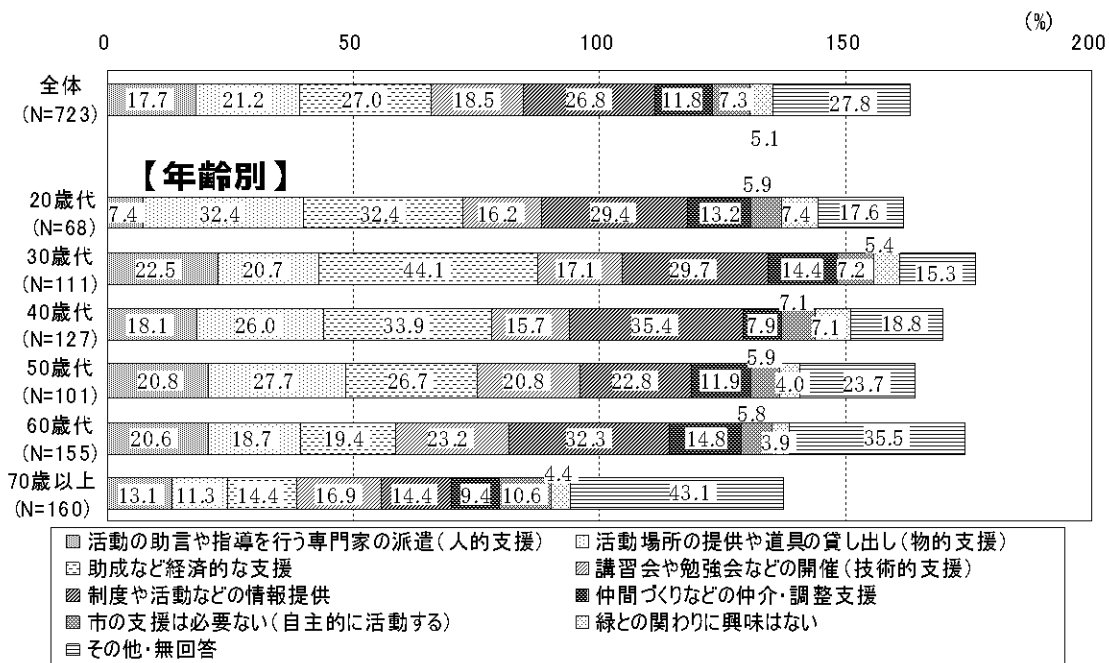


問 19 あなたが緑と関わる上で、市に特に支援してほしいことは何ですか。(3つまで)

市に求める支援は、「3 助成など経済的な支援」(27.0%)と「5 制度や活動などの情報提供」(26.8%)が高い。これに「2 活動場所の提供や道具の貸し出し(物的支援)」(21.2%)、「4 講習会や勉強会などの開催(技術的支援)」(18.5%)、「1 活動の助言や指導を行う専門家の派遣(人的支援)」(17.7%)が続く。



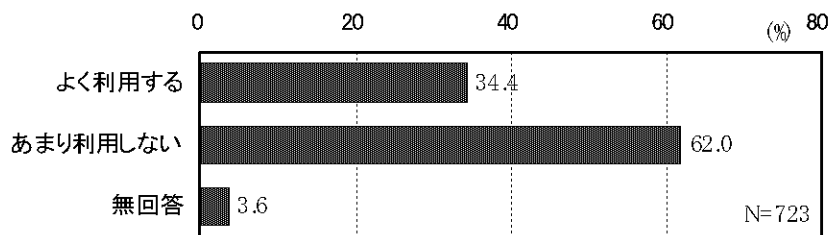
年齢別では、20 歳代で「2 活動場所の提供や道具の貸し出し(物的支援)」が、また 30 歳代で「3 助成など経済的な支援」が高くなっている。



公園との関わりについて

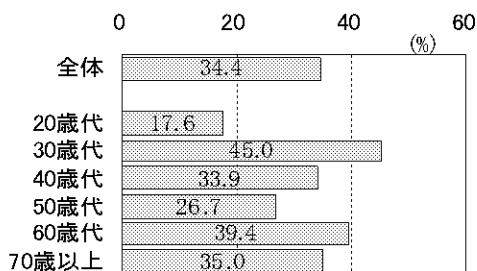
問 20 あなたは尼崎市内の公園を利用しますか？

「1 よく利用する」は34.4%、「2 あまり利用しない」は62.0%である。

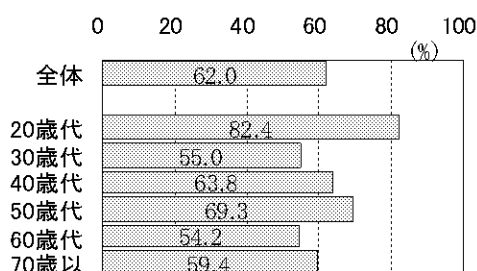


「1 よく利用する」のは、年齢別では30歳代が45.0%で最も高く、「2 あまり利用しない」のは、20歳代が82.4%で最も高い。

「よく利用する」とする割合



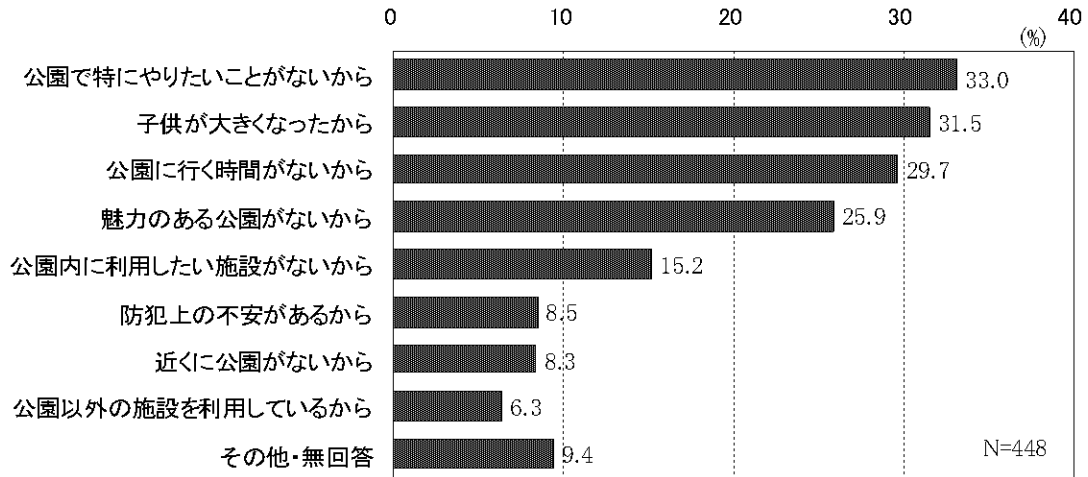
「あまり利用しない」とする割合



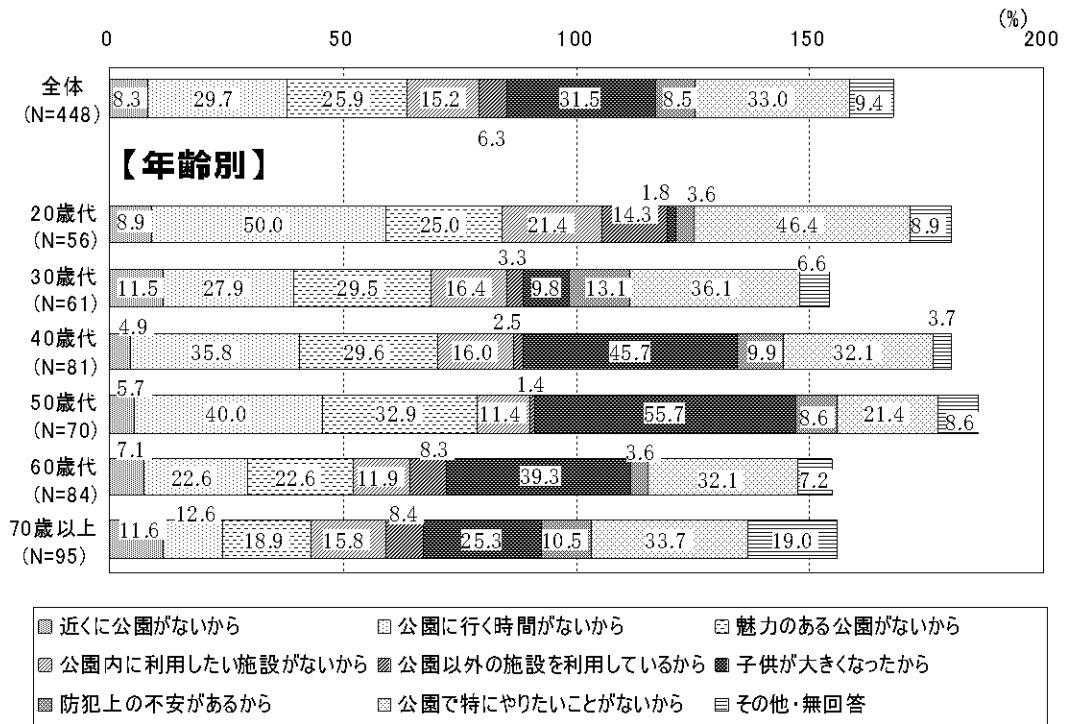
問 21 市内の公園を利用しないのはなぜですか？（複数回答可）

問 20 で「2 あまり利用しない」への回答者のみ

公園を利用しない理由としては、「8 公園で特にやりたいことがないから」(33.0%)、「6 子供が大きくなったから」(31.5%)、「2 公園に行く時間がないから」(29.7%)、「3 魅力のある公園がないから」(25.9%)などが高い。

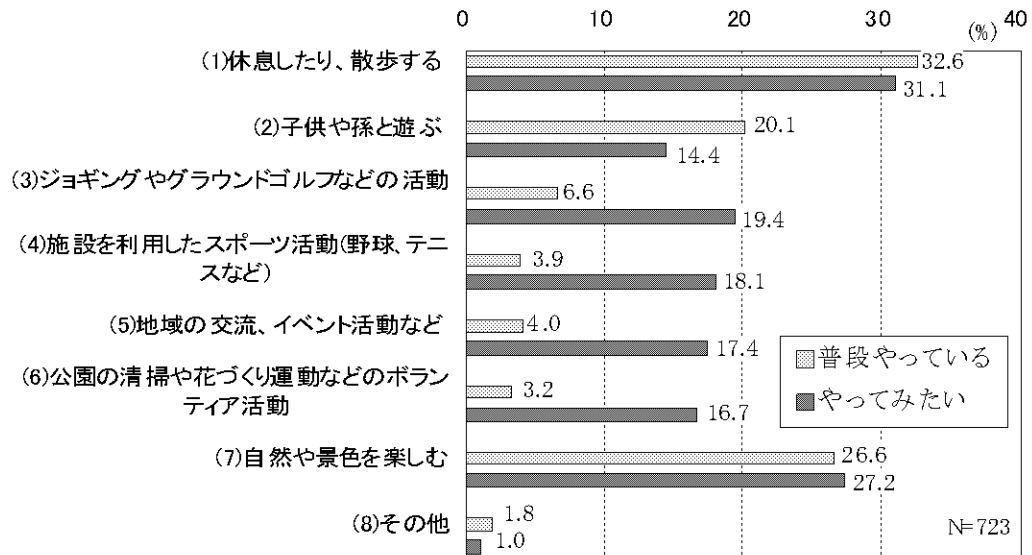


年齢別では、「2 公園に行く時間がないから」は 20 歳代と 50 歳代で高く、「6 子供が大きくなったから」は 40 歳代と 50 歳代で高い。20 歳代では「8 公園で特にやりたいことがないから」も高い。



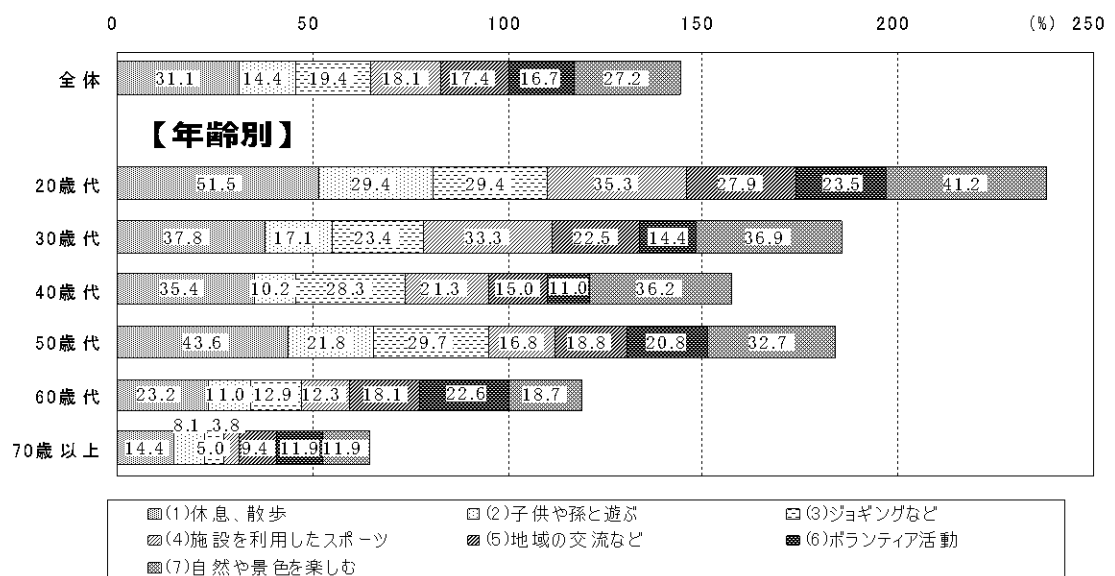
問 22 あなたが、公園で普段やっていること、または、普段はやっていないがこれからやってみたいことがあれば、いずれかに○をつけてください。（複数回答可）

「1 普段やっている」の割合が高いのは(1)休息したり、散歩する(32.6%)と(7)自然や景色を楽しむ(26.6%)である。また「2 やってみたい」の割合が高いのも(1)休息したり、散歩する(31.1%)と(7)自然や景色を楽しむ(27.2%)である。



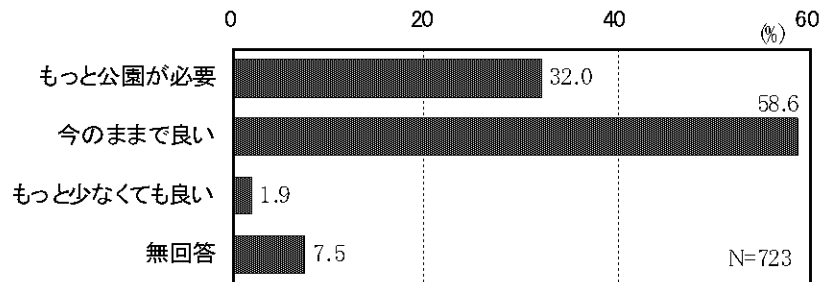
年齢別では、20歳代で意欲が高く、(1)休息したり、散歩する、(2)子供や孫と遊ぶ、(3)ジョギングやグラウンドゴルフなどの活動、(4)施設を利用したスポーツ活動(野球、テニスなど)、(5)地域の交流、イベント活動など、(7)自然や景色を楽しむで全体を10ポイント以上上回っている。このほか30歳代における(4)施設を利用したスポーツ活動(野球、テニスなど)、50歳代における(1)休息したり、散歩するや(3)ジョギングやグラウンドゴルフなどの活動が高くなっている。

「やってみたい」とする割合



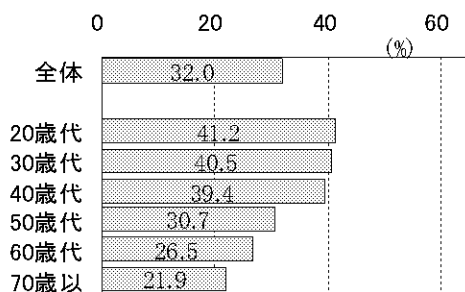
問 23 公園の数についてどう思いますか？

「2 今のままで良い」(58.6%)が最も多く、「1 もっと公園が必要」は 32.0%である。「3 もっと少なくても良い」は 1.9%で少ない。

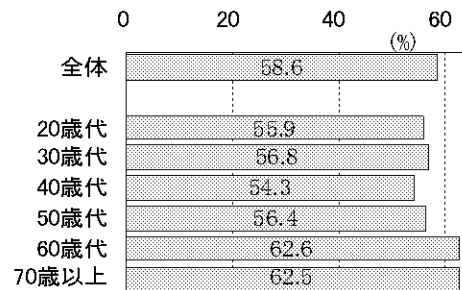


年齢別では、若い層になるほど「1 もっと公園が必要」とする割合が高く、高齢層になるほど「2 今のままでよい」とする割合が高まっている。

「もっと公園が必要」とする割合



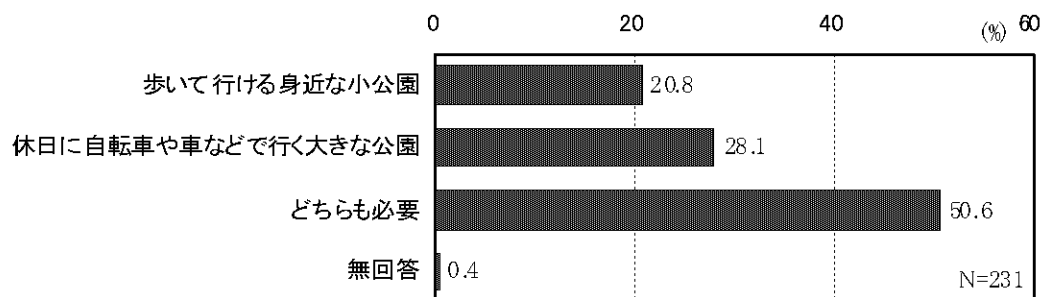
「今のままでよい」とする割合



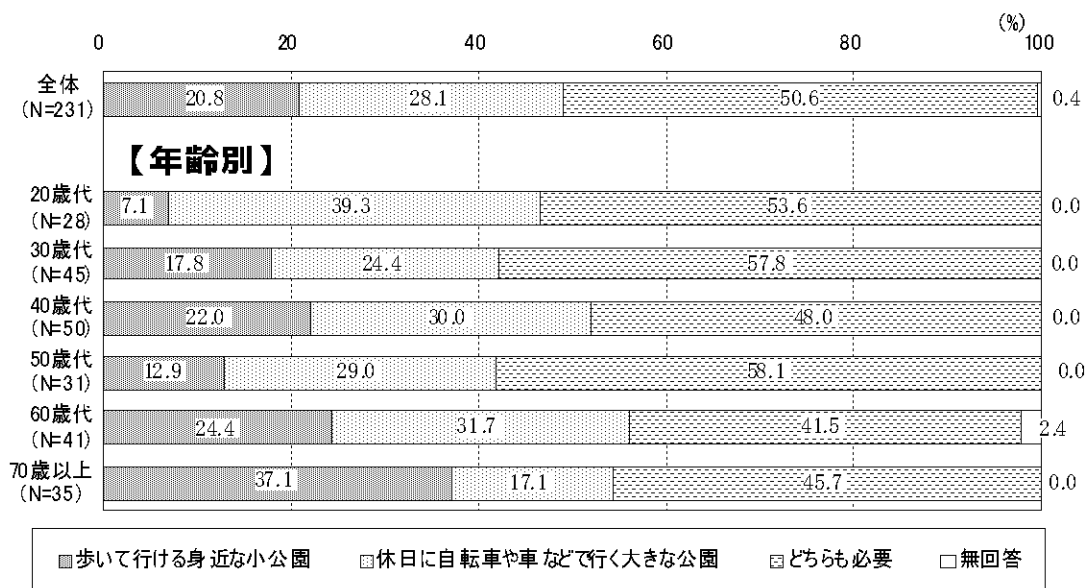
問 24 どのような公園がもっと必要であると思いますか？

問 23 で「1 もっと公園が必要」への回答者のみ

小公園と大きな公園の「3 どちらも必要」とする回答者が 50.6%と半数を占める。「2 休日に自転車や車などで行く大きな公園」を選んだ回答者は 28.1%、「1 歩いて行ける身近な小公園」を選んだ回答者は 20.8%である。



年齢別では、20 歳代で「2 休日に自転車や車などで行く大きな公園」が高く、70 歳以上では「1 歩いて行ける身近な小公園」が最も高い。概して「1 歩いて行ける身近な小公園」に対しては、年齢層が上がるほどに支持が高くなる傾向がある。

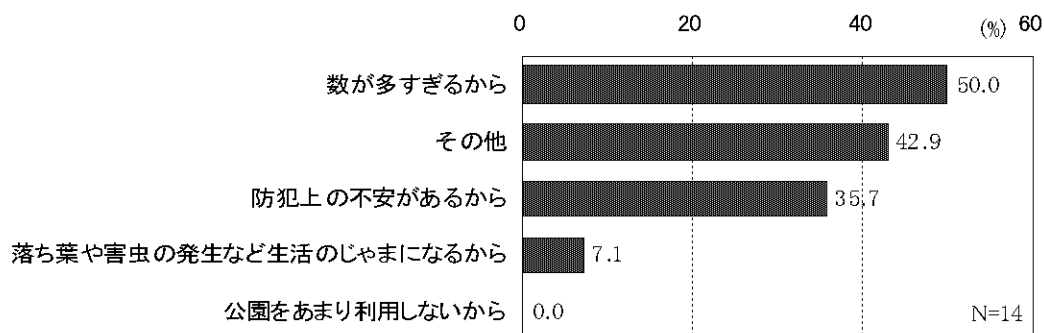


問 25 公園がもっと少なくても良いと思うのはなぜですか？（複数回答可）

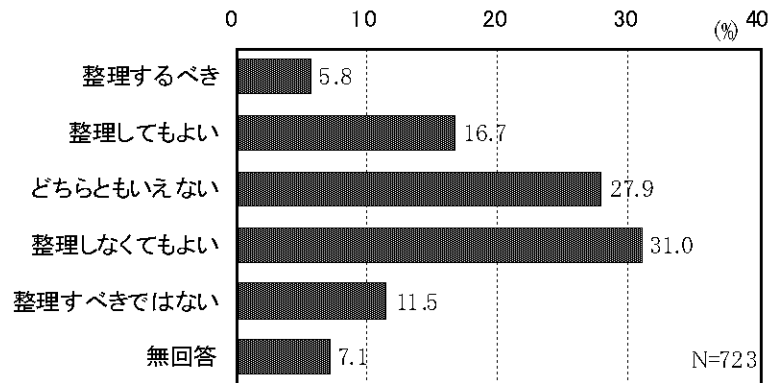
問 23 で「3 もっと少なくても良い」への回答者のみ

14 件のうち「1 数が多すぎるから」7 件(50.0%)、「5 その他」6 件(42.9%)「4 防犯上の不安があるから」5 件(35.7%)であった。

「5 その他」への具体的記述としては「管理費用が無駄」「公園の管理ができていないから」などがある。



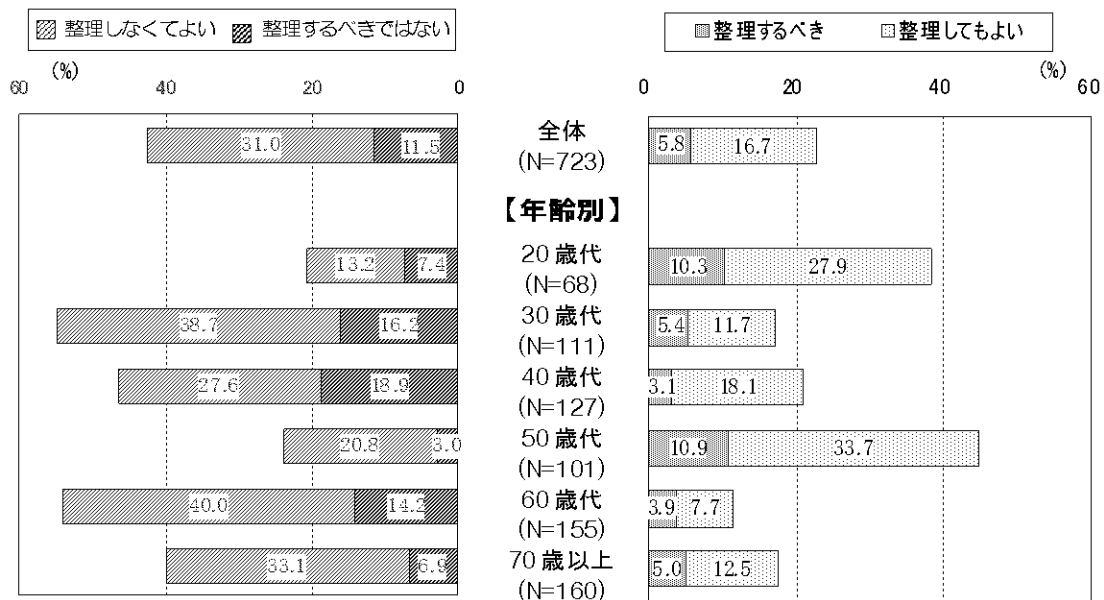
問 26 あなたは、身近にある複数の小公園を整理（統廃合）し、まとめて大きな公園を整備することについて、どう思いますか？



「4 整理しなくてもよい」(31.0%)、「3 どちらともいえない」(27.9%)が多く、「2 整理してもよい」(16.7%)が続く。

整理に対して肯定的な意見（1 整理すべき + 2 整理してもよい）は 22.5%、否定的な意見（4 整理しなくてもよい + 5 整理すべきではない）は 42.5%で、否定的な意見が強い。

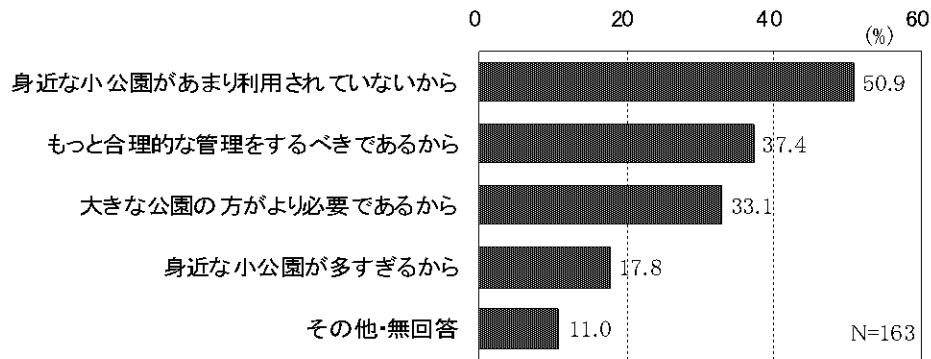
年齢別では、50 歳代、次いで 20 歳代において整理に肯定的な意見が強い。



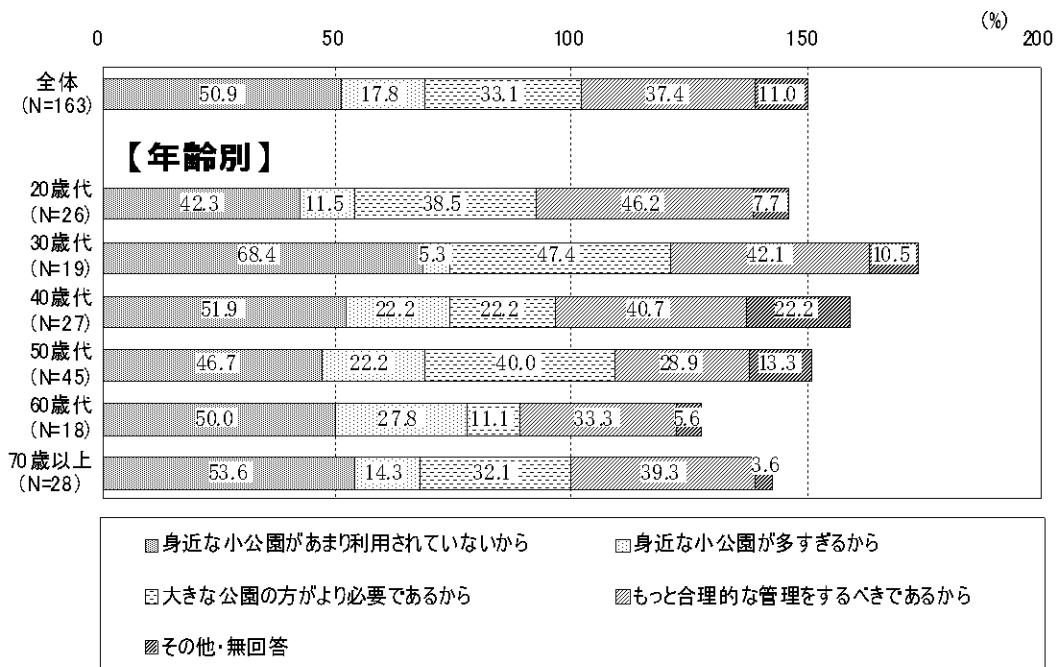
問 27 「整理するべき」「整理してもよい」と思うのはなぜですか。(複数回答可)

問 26 で「1 整理するべき」「2 整理してもよい」のいずれかへの回答者のみ

整理に肯定的である理由として、「1 身近な小公園があまり利用されていないから」(50.9%)を半数の回答者があげている。これに「4 もっと合理的な管理をするべきであるから」(37.4%)、「3 大きな公園の方がより必要であるから」(33.1%)が続く。



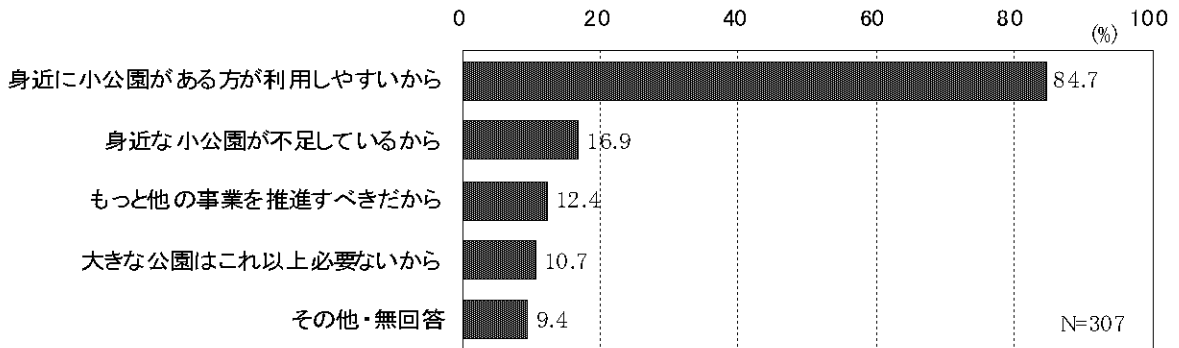
年齢別では、30 歳代で「1 身近な小公園があまり利用されていないから」「3 大きな公園の方がより必要であるから」が高く、60 歳代で「2 身近な小公園が多すぎるから」が高い。



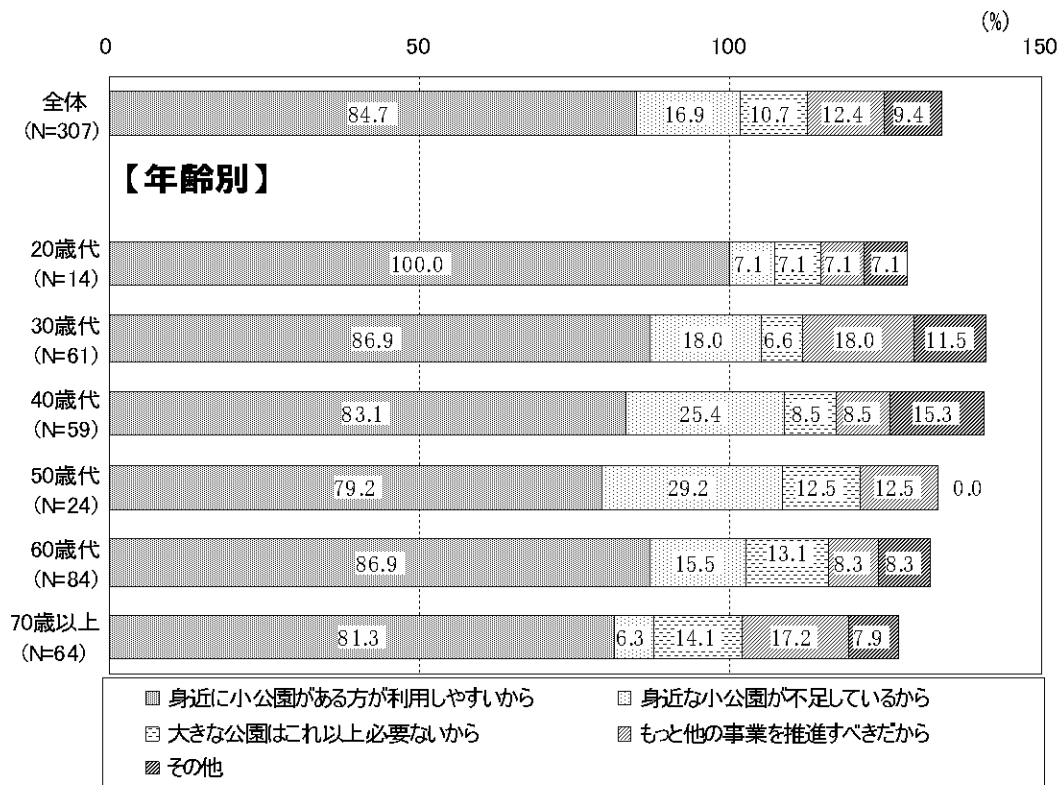
問 28 「整理しなくてもよい」「整理すべきではない」と思うのはなぜですか。(複数回答可)

問 26 で「4 整理しなくてもよい」「5 整理すい」のいずれかへの回答者のみ

「1 身近に小公園がある方が利用しやすいから」を 84.7%の回答者があげており、他の回答より突出して多い。



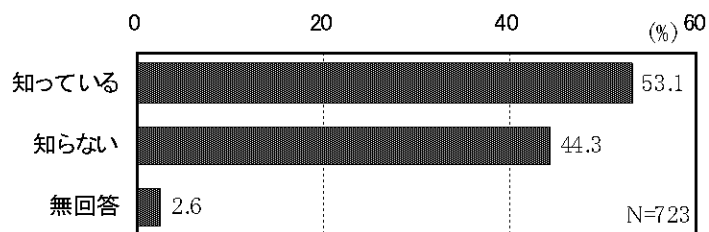
年齢別では、20歳代で「1 身近に小公園がある方が利用しやすいから」が高く、50歳代で「2 身近な小公園が不足しているから」が高くなっている。



尼崎の運河について

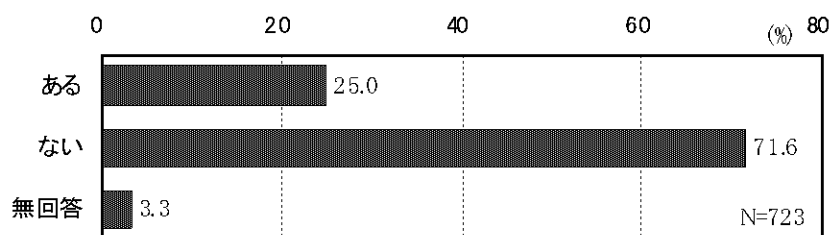
問 29 尼崎運河をご存じですか？

「1 知っている」は 53.1%で半分強である。



問 30 尼崎運河へ行かれたことはありますか？

「1 ある」が 25.0%で、4人に一人が尼崎運河への訪問経験を持っている。

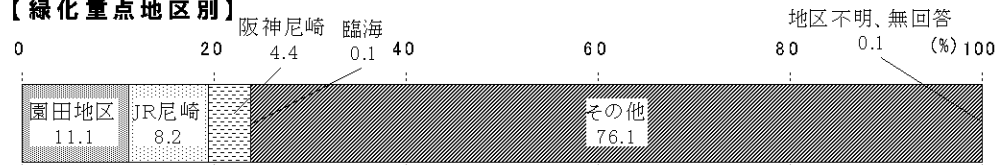


回答者の属性

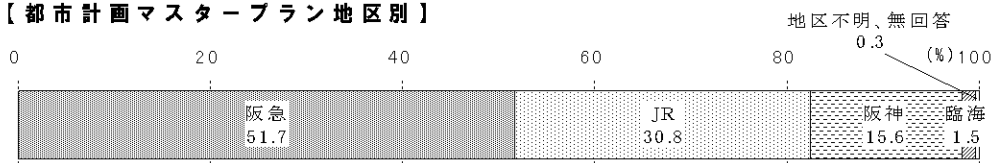
【居住地区別】



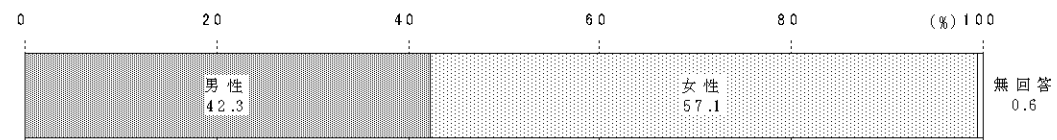
【緑化重点地区別】



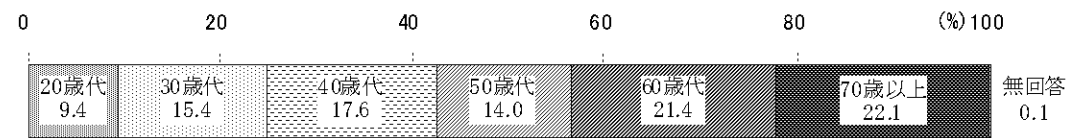
【都市計画マスタープラン地区別】



【性別】



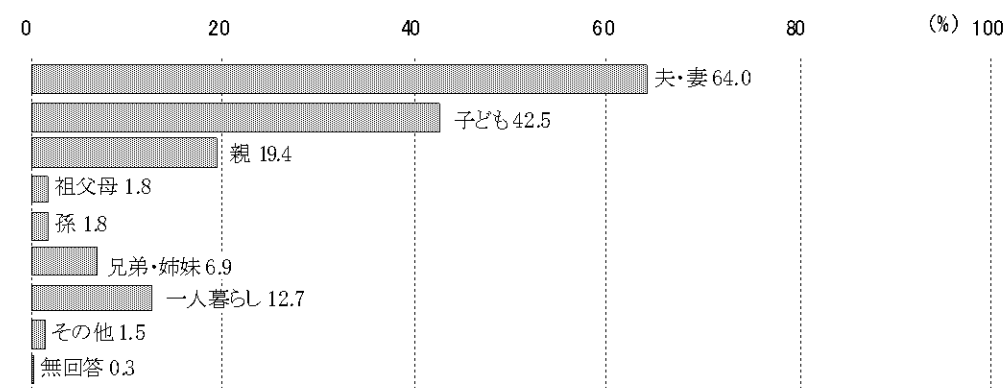
【年齢】

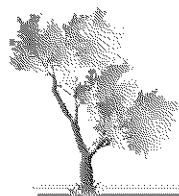


【市内居住年数】



【同居家族】





尼崎市の緑についてご意見をお聞かせください

～ 尼崎市緑の基本計画に係る市民アンケート調査へのご協力のお願い ～

市民のみなさまには、日頃、尼崎市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本市では、尼崎市の今ある緑をどのように守り、育て、創り出していくかなど、これからの緑の将来の姿を示した「緑の基本計画」の見直し作業を進めています。

この見直し作業のなかで、市民のみなさまから本市の緑について、どのように感じておられるかご意見を聞かせていただいて、今後のまちづくりに役立てていきたいと考えています。

お忙しいところお手数ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

【調査のご回答にあたってのお願い】

1. 調査票は、封筒の宛名のご本人がお答えください。
2. 何らかの事情により、ご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してください。
3. 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、**平成 25 年 1 月 18 日 (金)**までに郵便ポストに投函してください。(切手は不要です)
4. この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

尼崎市役所 都市整備局土木部 公園計画推進担当 (担当：村本、^{とおたけ}遠嶽)
電話：06-6489-6530 FAX：06-6481-6020
E-mail：ama-kouen@city.amagasaki.hyogo.jp

- ・この調査票は、尼崎市にお住まいの20歳以上の方の中から無作為に選びお送りしています。
- ・この調査は無記名で回答していただくので個人が特定されることはありません。
- ・また、お答えいただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありません。
- ・この調査の集計結果は、市のホームページなどを通じて公表いたします。
- ・この調査業務は、尼崎市が(株)シティコード研究所に委託しております。

平成24年12月
尼崎市役所

調 査 票

尼崎市緑の基本計画に係る市民アンケート調査 調査票

◇特に指定のあるもの以外は、あてはまる番号1つに○印をつけてください。
◇このアンケートで対象としている「緑」とは、樹木や草花等の植物に加え、公園、広場、農地、樹林地、河川、宅地、企業地等を含めた緑空間全体を指します。

あなたご自身やご家族についてお聞かせください

問1 あなたのお住まいは？（□の中にご記入ください）

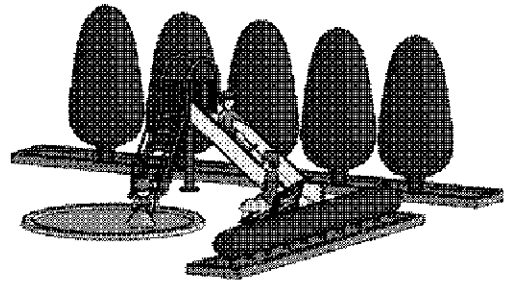
尼崎市 丁目（記入例：尼崎市東七松町 1丁目）

問2 あなたの性別は？

1 男性 2 女性

問3 あなたの年齢は？

1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代
4 50歳代 5 60歳代 6 70歳以上



問4 尼崎市での居住年数は？

1 5年未満 2 5～9年 3 10～19年 4 20～29年 5 30年以上

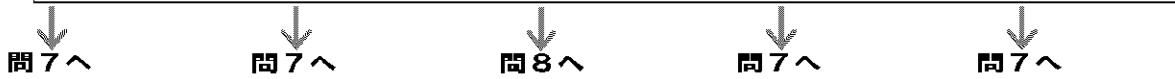
問5 あなたと一緒に住んでいる人は？（複数回答可）

1 夫・妻 2 子ども 3 親 4 祖父母 5 孫
6 兄弟・姉妹 7 一人暮らし 8 その他（具体的に）

尼崎市全体の緑についてお聞かせください

問6 尼崎市全体の緑の量についてどう思いますか？

1 多い 2 やや多い 3 普通 4 やや少ない 5 少ない



問7 特に市内のどのような緑が多い、または少ないと思いますか？（3つまで選択可）

1 公園の緑 2 街路樹など道路の緑
3 河川・海岸などの水辺の緑 4 生け垣・庭木・ベランダなど宅地の緑
5 田畑の緑 6 工場・企業地の緑
7 社寺仏閣や自然林などの伝統的な緑 8 学校や病院などの公共公益施設の緑
9 その他（ ）

→ 問8へ

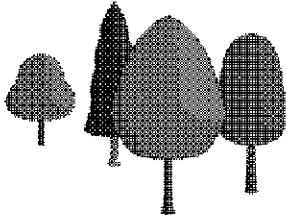
問8 ここ10年くらいで尼崎市の緑は増えてきていると思いますか？

1 増えた 2 やや増えた 3 あまり変化がない
4 やや減った 5 減った 6 わからない

問9 尼崎市全体の緑について、あなたはどのように思いますか？

1 満足 2 やや満足 3 普通 4 やや不満 5 不満

問 10 尼崎市における緑に対して、今後どのようなことを特に望みますか？（3つまで選択可）

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 鳥類や昆虫など生物のすみかとなること 2 都市の気温や空気などの環境を調整すること 3 都市に季節感や美しさ、風格を与えること 4 緑豊かな尼崎をアピールするような景観をつくること 5 身体の実健康づくりや、心の安らぎの場となること 6 交流やレクリエーションなどの活動の場となること 7 地震による建物の倒壊を防止したり、火災による延焼を遅延・防止すること 8 災害時の避難路や避難地となること 9 その他（ ） |  |
|--|---|

あなたがお住まいの地域の緑についてお聞かせください

問 11 あなたがお住まいの地域（徒歩で活動できる範囲）の緑の量についてどう思いますか？

- | | | | | |
|------|--------|------|---------|-------|
| 1 多い | 2 やや多い | 3 普通 | 4 やや少ない | 5 少ない |
|------|--------|------|---------|-------|
- ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
- 問12へ 問12へ 問13へ 問12へ 問12へ

問 12 特に市内のどのような緑が多い、または少ないと思いますか？（3つまで選択可）

- | | | |
|-------------------------------|--------------------|----------------|
| 1 公園の緑 | 2 街路樹など道路の緑 | 3 河川・海岸などの水辺の緑 |
| 4 生け垣・庭木・ベランダなど宅地の緑 | 5 田畑の緑 | 6 工場・企業地の緑 |
| 7 社寺仏閣や自然林などの伝統的な緑 | 8 学校や病院などの公共公益施設の緑 | |
| 9 その他（ ） | | |
- 問13へ

問 13 ここ 10 年くらいであなたがお住まいの地域の緑は増えてきていると思いますか？

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1 増えた | 2 やや増えた | 3 あまり変化がない |
| 4 やや減った | 5 減った | 6 わからない |

問 14 あなたがお住まいの地域の緑について、あなたはどのように思いますか？

- | | | | | |
|------|--------|------|--------|------|
| 1 満足 | 2 やや満足 | 3 普通 | 4 やや不満 | 5 不満 |
|------|--------|------|--------|------|

緑の必要性・保全についてお聞かせください

問 15 尼崎市の緑は守り育てる必要があると思いますか？

- | | | | |
|------|--------------|------------|------|
| 1 必要 | 2 どちらかというが必要 | 3 さほど必要でない | 4 不要 |
|------|--------------|------------|------|
- ↓ ↓ ↓ ↓
- 問16へ 問16へ 問17へ 問17へ

問 16 尼崎市の緑のうち、特に守り育てる必要があるものはどのような緑だと思いますか？（3つまで選択可）

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1 公園の緑 | 2 街路樹など道路の緑 |
| 3 河川・海岸などの水辺の緑 | 4 生け垣・庭木・ベランダなど宅地の緑 |
| 5 田畑の緑 | 6 工場・企業地の緑 |
| 7 社寺仏閣や自然林などの伝統的な緑 | 8 学校や病院などの公共公益施設の緑 |
| 9 その他（ ） | |
- 問18へ

問 17 不要だと考えるのはなぜですか？（複数回答可）

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1 緑は重要ではないから | 2 もっと他の事業を推進すべきだから |
| 3 落ち葉や害虫の発生など生活のじゃまになるから | 4 その他 |

あなたと緑の関わりについてお聞かせください

問 18 あなたと緑との関わりについて、あなたが現在やっていること、または、今はやっていないがこれからやってみたいことがあるら、いずれかに○をつけてください。（複数回答可）

(1) 花づくり運動などの緑化活動 ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(2) 自然林の保全活動 ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(3) 公園や街路樹の清掃など ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(4) 自宅でのガーデニングや緑化など ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(5) 園芸などの勉強会・講習会への参加 ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(6) 公園づくりなどの計画作成への参加 ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(7) まちの緑化のための募金への協力 ……………	1 現在やっている	2 やってみたい
(8) その他やっている活動や、今後やってみたい活動があればご記入ください。 ……………	[やっている活動] ()	[やってみたい活動] ()

問 19 あなたが緑と関わる上で、市に特に支援してほしいことは何ですか。（3つまで選択可）

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 活動の助言や指導を行う専門家の派遣(人的支援) | 2 活動場所の提供や道具の貸し出し(物的支援) |
| 3 助成など経済的な支援 | 4 講習会や勉強会などの開催（技術的支援） |
| 5 制度や活動などの情報提供 | 6 仲間づくりなどの仲介・調整支援 |
| 7 市の支援は必要ない(自主的に活動する) | 8 緑との関わりに興味はない |
| 9 その他 () | |

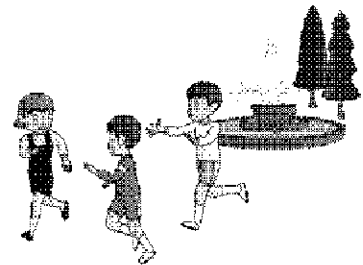
あなたと公園との関わりについてお聞かせください

問 20 あなたは尼崎市内の公園を利用しますか？

- | | |
|----------|------------|
| 1 よく利用する | 2 あまり利用しない |
|----------|------------|

↓
問22へ

↓
問21へ



問 21 市内の公園を利用しないのはなぜですか？（複数回答可）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 近くに公園がないから | 2 公園に行く時間がないから |
| 3 魅力のある公園がないから | 4 公園内に利用したい施設がないから |
| 5 公園以外の施設を利用しているから | 6 子供が大きくなったから |
| 7 防犯上の不安があるから | 8 公園で特にやりたいことがないから |
| 9 その他 () | |

→ 問22へ

問 22 あなたが、公園で普段やっていること、または、普段はやっていないがこれからやってみたいことがあるら、いずれかに○をつけてください。（複数回答可）

(1) 休息したり、散歩する ……………	1 普段やっている	2 やってみたい
(2) 子供や孫と遊ぶ ……………	1 普段やっている	2 やってみたい
(3) ジョギングやグラウンドゴルフなどの活動	1 普段やっている	2 やってみたい
(4) 施設を利用したスポーツ活動(野球、テニスなど)	1 普段やっている	2 やってみたい
(5) 地域の交流、イベント活動など ……………	1 普段やっている	2 やってみたい

(6)公園の清掃や花づくり運動などのボランティア活動	1 普段やっている	2 やってみたい
(7)自然や景色を楽しむ ……………	1 普段やっている	2 やってみたい
(8)その他やっていることや、今後やってみたい活動があればご記入ください。 ……………	[やっていること] ()	[やってみたいこと] ()

問 23 公園の数についてどう思いますか？

1 もっと公園が必要 2 このままで良い 3 もっと少なくても良い



問 24 どのような公園がもっと必要であると思いますか？

1 歩いて行ける身近な小公園 2 休日に自転車や車などで行く大きな公園
3 どちらも必要



問 25 公園がもっと少なくても良いと思うのはなぜですか？（複数回答可）

1 数が多すぎるから 2 公園をあまり利用しないから
3 落ち葉や害虫の発生など生活のじゃまになるから 4 防犯上の不安があるから
5 その他 ()



問 26 あなたは、身近にある複数の小公園を整理（統廃合）し、まとめて大きな公園を整備することについて、どう思いますか？

1 整理するべき 2 整理してもよい 3 どちらともいえない 4 整理しなくてもよい 5 整理すべきではない



問 27 「整理するべき」「整理してもよい」と思うのはなぜですか。（複数回答可）

1 身近な小公園があまり利用されていないから 2 身近な小公園が多すぎるから
3 大きな公園の方がより必要であるから 4 もっと合理的な管理をするべきであるから
5 その他 ()



問 28 「整理しなくてもよい」「整理すべきではない」と思うのはなぜですか。（複数回答可）

1 身近に小公園がある方が利用しやすいから 2 身近な小公園が不足しているから
3 大きな公園はこれ以上必要ないから 4 もっと他の事業を推進すべきだから
5 その他 ()

最後に、尼崎の運河についてお聞かせください

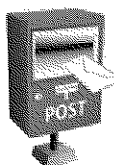
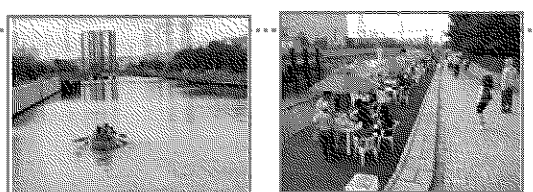
問 29 尼崎運河をご存じですか？

1 知っている 2 知らない

問 30 尼崎運河へ行かれたことはありますか？

1 ある 2 ない

本市南部の臨海地域には、工場地帯の中に船が通る運河やであい橋、サイクリングできるあまこりんりんロードなどが整備された「尼崎運河」域があります。



質問は以上です。
お忙しいところをご協力ありがとうございました。

この調査票を返信用封筒に入れて**1月18日(金)**までに郵便ポストに投函してください。